

民児協 TOYONAKA



発行所

豊中市民生・児童委員協議会連合会
〒560-0023 豊中市岡上の町 2-1-15
豊中市社会福祉協議会総務課内
電話 06(6841)7335

発行責任者

会長 小野美智子

みたい しりたい ったえたい

しよなか vol. 89

活動再開で再会

第2 民児協



発達障害者の理解について

第3 民児協



ひきこもり支援に関する研修

第4 民児協



中核市・豊中市の児童相談所づくり
～数字でとらえる児童相談所の姿～

第1 民児協



10月20日アควア文化ホールにて、豊中市よりご来賓をお迎えし、第1民児協のオータムフェスティバルを開催しました。
コロナ禍のもと度重なる会議の中止で、顔を合わせる事ができなかった新任委員の紹介、主任児童委員による、警視庁誘拐防止プログラム「いかのおすし」の実演、最後は豊中市出身の落語家、桂枝女太さんのトークと落語で大笑い、みんな揃って楽しいひとときを過ごしました。

主任児童委員



わくわくランド
主任児童委員も揃い、久しぶりにたくさんの親子とふれあいました。



大阪府版ミンジ



大阪府版ミンジ

ありがとうございました

想い 思い いろいろ……

私達、先輩の足跡を一步一步踏みしめ、活動を続けていきます

第1地区
民生・児童委員協議会
井上 初代

相手の立場に立つ

民生委員の委嘱を受けてから十五年。短い間ではありましたが、委嘱を受ける迄の私とその後の私では一回りも一回りも大きく変わったのではと自負しています。未熟で希薄な私を成長させていただいたと感じています。高齢者の方々には私の訪問や電話を待っていて

下さる嬉しさは、私のパワーの源となっておりました。民生委員、校区福祉、各方面の方々には「助けられたり」「助けたり」大変お世話になりました。振り返ってみますと、二度三度命の大切さを勉強させていただきました。新聞配達の方の通報により、命が助かった高齢の方。この時ばかりは心臓ドキドキも口も動かさず二期目に入っておりました。オロオロし震えておりました。勝部さんのご指導のもと三十分ごとに家へピンポン、十五分ごとに電話をかける。やはり返事がない。知り合いの二階から家の様子と動きのないことで社協へ連絡。二十

分程で社協、警察、救急車が揃い窓を破って入り一命をとりとめられました。足はガクガクドキドキ寝苦しかった事を覚えていますが、見守りの大切さ、ご近所との関係などその時程自分の未熟を痛感した事はありません。しっかりと心はと心に刻み込んだ事を覚えていきます。市、社協の皆様には何かにつけお世話になりご指導いただき有難く心よりお礼申し上げます。新任民生委員の皆様、一人で悩まず先輩方に相談し、対処するには思いやり、相手の立場に立つことで活動も巾広くなっていく事と思います。近年には社会情勢、自

然災害、コロナ等心配事が多くなりつつあります。自身で悩まず民生の方々と共にしながら、健康第一にご活躍下さいますようお願い申し上げます。自身は民生委員を引き受けさせていただき、心からよかったですと感謝しております。家族の協力、親からもらった健康、教訓として「誠意を持ってがんばりなさい。」という母の言葉を忘れず、微々たるお役に立つことができましたこと、十五年の月日は有意義に過ごさせていただきました。感謝を込めてありがとうございます。ありがとうございました。

第2地区
民生・児童委員協議会
小野美智子

35年を振り返って

35年前、その頃の福田村の自治会長さんから「民生委員を体験してみませんか」と、推薦していただいた。活動内容もよくわからず一度はお断りしました。が、二度目は「人の為と違いますが、自分の為です」と、言わ

れてお引受けした。あれから35年過ぎて活動内容も複雑多様になっていきますが、昔も今も人に対する優しさも思いやりもいつの時代も変わることがないと思います。活動中だけだけの人が退任していかれたことが、長く続けられた人との違いは何かと考えた時、本人の体調と介護が必要で続けられなかったのでしょうか。幸いにも私の校区は旧の村と新しい町との共存で素朴な人達と一緒に活動しました。環境も育ちも違った人達と共に活動して行くにはバランス感

覚が大事だと感じています。そしてこの在任中に終身の友と言えるような何人かに出会えた事は、宝物を見つけた時のように思えます。この活動が終る事は別の何かの始まりだと思っておりますので良き人達と出会い切磋琢磨しながらゆつくりと、自己実現に向かって行くつもりです。民生委員という団体の中の一

場所に残ったことに少し反省しています。毎年同じような活動のくり返しでも世の中も、人の動きも変化しつつあります。無理のない活動をされますよう、祈っています。私が今日の日を迎えられるのは沢山の方々のお陰だと思っています。心から感謝です。心から有りがとうございました。

第3地区
民生・児童委員協議会
辻西 禎子

任期満了を迎えて

定年、驚きの一言、信じられません。委嘱をうけて早27年以上の月日、四半世紀を無事迎えることができました。多くの民生委員のみなさまと共に活動させていただき、温かな人間関係、地域の人々とのつながり、様々

な貴重な経験など、これからも大切にしていきたいです。思えば、まだ若かった私に、自治会長が、私を民生委員に推薦してくださいました。何もわからず、戸惑いと不安をもってお受けいたしました。諸先輩の温かい気遣い、行政の方々のやさしい励まし、アドバイスにがつて努めてまいりました。地域での経験したことのない事例、見たことのない書類。思い返せば、いろいろありました。いくつかの場合も丁寧に指導いただき、楽しく穏やかに解決させていただきました。

私の地区の委員長は、歴代、男性が在籍され、私が女性委員長として初めての経験となりました。私自身何かと戸惑いもありました。しかし、沢山の方々に出会い、貴重な経験をさせていただき、楽しいことや、喜び合った事もあり、時には、反省する日もありました。そして地区委員さん、福祉委員さんの協力、助け合い、励ましあい、やさしさ、お互いにかわしたあたたかな笑顔、忘れません。これからの私の人生の宝として、いつまでも大切に心の奥にもちつづけていきます。

近年、地域の状況が変化し、後輩の委員の方々に求められる内容も増えてまいりましたが、それぞれ自分なりに無理をしないで、そして、仲間同士で、補い合って、地域の人々と温かいつながりをもって明るく楽しい民生委員の生活を続けていってほしいです。

第4地区
民生・児童委員協議会
近藤 洋子

思うより思っています

昭和37年に民生・児童委員を委嘱されていた義母の後を、昭和61年に引きつぎ36年が過ぎ、このたび定年を迎えました。Wさんは、10歳になられた今、自宅ですり暮らしです。義母のお友だちであったこともあり、嫁いで以来のおつきあいで

す。もう自分でおからだを動かすことはできません。介護保険を利用して以来ヘルパーさんからは「ばあちゃん」と呼ばれ、食事は椅子に座って食べさせてもらい、お口ケアをして、再びベッドへ移動。ヘルパーさんは、すごいね。介護保険制度があつて本当に良かったと思えます。私も後期高齢者です。私は、年功序列で第4地区の副会長をつとめさせていただきました。その関係で広報部会長を一期経験しました。編集会議はもろろんです。各民児協の代表12名で、熱い思いを共有す

る人たちの情報交換の場でもあつて楽しかったです。その皆さんと一緒に活動するとき、新元号「令和」が発表されました。令和に始まった新型コロナウイルス感染症対策も3年目。最後の一期は、コロナ禍のなかでの活動、コミュニケーションの大切さを改めて考えさせられました。これからは、ウイズコロナで大きな変化の年になるでしょう。私には、36年前に一緒に委嘱された菅原さんがいます。親友になりました。第11回民生委員・児童委員大会では、市長表彰と一緒に受賞

しました。表彰状を菅原さんが受けとられ、私が謝辞を述べさせていただきますことができましたことは最高の思い出になりました。皆さま方も縁あつて出会われた方々と、切磋琢磨して地域の人たちから信頼される「つなぎ役」になっていただきたいと思います。退任にあたり、行政・事務局の方々や、皆さまには大変お世話になり、ありがとうございます。



第1民児協

障害福祉研究会研修会
発達障害の理解と支援について
令和4年10月31日
障害福祉センターひまわり
木村 宏之さん

発達障害とは、生まれつきの脳の障害であり、親の育て方や環境因によるものではなく通常その症状は低年齢に発現するそうです。近年では社会に出てから判明することが増加しており、それが「大人の引きこもり」につながっています。研修に参加し発達障害の方も社会に適応し自立する事は充分可能と感じました。しかしその為には周りの人々が発達障害というものをしっかりと理解し個人に応じた支援をする必要があると思います。私はいつも

映画「レインマン」を思い出します。

研修の中では体験学習もあり、文字の羅列も絵にするとかかりやすい事を体感いたしました。

課題としては、社会に出てからの支援の難しさ、例えば人間関係や指示理解、障害に対する理解のなさ。生活面では騙されやすかったり家事が苦手だったり。程度の差こそあれ私たちも同じような問題が沢山あると感じました。

今後は障害をオープンにし周りの人々の温かい理解と個人に対応した支援で自立した生活を送れるよう力になりたいと思いました。

(奥村)



部会報告

第3民児協

合同専門研究会研修会
令和4年10月14日
アファ文化ホール
「ひきこもり支援に関する研修」
大阪府こころの健康相談センター
相談員 道崎 真知子さん
大阪府福祉部地域福祉推進室
地域福祉課 齋藤 秀雄さん

複雑化する社会情勢のもと、ひきこもりに関心が持たれている。

ひきこもりとは、様々な要因の結果として、社会的参加(就学、就労、家庭外での交遊など)を回避し、原則的には6カ月以上にわたって概ね家庭に留まっている状態(他者と交わらない形での外出をしてもよい)を指す。本人に「社会」に対し、支援者、家族が考へる百倍の強い恐怖感がある。



原因(犯人)探しはしない。機会があれば今、何に困っているのかを聴く。ひきこもり支援の難しさは問題が表面化しないので、孤立化の防止、小さな気付きの発見に努める。
ひきこもりが長期化すれば、親の高齢化で介護や生活不安が表れてくる。まず家族の話に耳を傾けこれまでの努力をねぎらう。家族支援が本人支援につながる。
民生委員・児童委員へは、サービスや情報提供等の引き出しをたくさん持ち、ひきこもり問題を抱える家族を発見し、ひきこもりに気づいたら適切な相談支援機関・専門的機関になぎ情報提供するようお願いをされました。(野田)

第2民児協

児童福祉研究会・障害福祉研究会合同研修会
令和4年9月29日
発達障害者の家族の会
「一歩の会」
波多野敦子さん

「発達障害」は、脳の先天性機能障害で原因はいまだ解明されていません。
「発達障害」はいくつかの種類に分類され、
*自閉スペクトラム症(ASD)
*注意欠如・多動症/注意欠如・多動性障害(ADHD)
*学習障害(LD)
*感覚過敏等があります。

原因はいまだ解明されておらず、治療薬は対症療法のための薬になります。そのため、周りの理解や協力が重要となります。

第4民児協

高齢福祉研究会研修会
令和4年10月20日
豊中市の認知症対策の今を知る
認知症地域支援推進員の活動
庄内地域包括支援センター
幸町分室
認知症地域支援推進員
土井 優さん

80歳を過ぎると2人に1人が認知症になるとか。困つたなく。でも大丈夫です。豊中市では、これまで中央地域包括支援センターに1名のみだった認知症地域支援推進員(以下「推進員」とする)が令和3年度より各地域包括支援センターに1名配置されました。認知症の人が住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けられるように支えています。
推進員の方々も作成に関わり、厚生労働省から優秀賞を頂いた「認知症医療・福祉連携おたすけマップ」は早期発見とスムーズな支

発達障害児に対しては、困っているお子さんや親御さんを見かけたら、ぜひお話を聞いてあげて下さい。

その子の長所を一緒に探して、長所を伸ばすポイントを探してあげる等の協力に努めましょう。

発達障害者に対しては、一番心配されることは社会からの孤立です。就労に對しての支援は、障害者就業・生活支援センター、ハローワーク等での就労支援があります。

正しい理解・適切な配慮や支援があれば、地域で自分らしく生活する事が可能です。
ご家族の生の声を聴くことで、公的機関や「一歩の会」・「にじいろ」に繋げる事がとても大切だと感じました。(児玉)



「一歩の会」主に成人の発達障害者の家族同士の交流会を月1回開催しています。

「にじいろ」乳幼児学齢期の保護者同士の交流会を月1回開催しています。

令和4年度 専門研究会一覧

	高齢福祉研究会	障害福祉研究会	児童福祉研究会
第1民児協	認知症の人への接し方について	発達障害の理解と支援について ★本文あり	多機関連携によるヤングケアラー支援に向けて(こども未来部による公開講座)
第2民児協	認知症 軽度認知障害(MCI) ってなに?	発達障害者の理解について ★本文あり	(障害・児童合同研修会)
第3民児協	ひきこもり支援に関する研修 (3部会合同) ★本文あり		
第4民児協	豊中市の認知症対策の今を知る 認知症地域支援推進員の活動 ★本文あり	知的障害・発達障害のある方を理解するための動画視聴 「みんなちがって みんないい」	中核市・豊中市の児童相談所づくり～数字でとらえる児童相談所の姿～

援に繋がっています。使いやすいそうです。認知症の人と介護家族の方々がホッとしたり、情報交換をする場としてオレンジ(認知症支援の色)カフェを推進員さんの支援のもとで18ヶ所立ち上げました。
豊中市では既に2万人超の方が認知症サポーター養成講座を受け、オレンジリングを持っています。そのような皆さんと一緒に地域

での認知症の見守りができればいいかと推進員さんが話していました。今年オレンジフェアが文化芸術センターで200余名の来場者を迎えマチカネくんも登壇し、盛会でした。夜はオレンジ色にライトアップされ、豊中市が年をとっても安心して暮らせる街になると思えました。(東)



広報部会
施設見学

ひまわり

令和4年
10月6日

稲津町にある豊中市立障害福祉センターひまわりを見学しました。「完全参加と平等」をテーマとして掲げた国際障害者年から約10年後の平成2年に、その理念を実現するための拠点として開設された施設です。

建物は薄紫色の外壁を持つ4階建の落ち着きを感じさせる造りとなっています。各階の周りを取り巻くベランダからならかなスロープで下の階に移動でき、災害時の避難がしやすくなっています。



高さも調節できる流し台



「広報とよなか」も点字で



点字プリンター

建物内にはバスケットボールの試合ができるコートがある体育室、座った姿勢や寝た姿勢で入浴できる機械浴のある浴室、ボタンを押して高さを調節できる流し台のある調理実習室、点字プリンターが何台も並び部屋など特徴のある部屋がたくさんあります。廊下は広く作られており、壁に近いところには異なる色を配して視認性を高めて衝突を防ぐ工夫を

しています。壁には階によって異なる色の手すりを取り付け、今何階にいるのかすぐに分かるようになっていす。非常事態の際には、音声に加えて天井に備えつけられているフラッシュユライトも点滅して避難行動を促します。飲料自動販売機は、車椅子利用者が利用しやすいよう低い位置にも商品選択ボタンがあり、商品名を記した点字シールも貼り付けられています。



車椅子で買える自動販売機

この施設を利用しさまざまな事業が行われ、その内容は施設運営、各種相談、講座、機能訓練、地域生活、在宅支援サービス、ボランティア養成、障害者団体活動支援など多岐にわたります。障害者福祉の専門職だ

広報活動

スキルアップ研修を受けて

「広報とは広く報いること」研修が始まると講師の力強い話し方にグイグイ引き込まれる。ユーモアも入れ時々質問し、私たちの意見をうまく引き出し、聞いて褒める。

自分の担当する広報誌は誰に読んでもらうものなのか？目的をはっきりさせて受け取り手に何を伝えたいか？大切なことは事実を伝えるだけでなく、他人事を自分事と感じてもらえるように書く。

写真を載せる時には個人情報に壁に悩む。だったら後ろ姿でもいい。その場の雰囲気や伝わり、空気が感じられるような写真を撮る。

プールボランティア募集ポスターのキャッチコピーを「ひと肌脱ぎませんか」に変えたことで応募0から10人になった話は興味深かった。言葉の持つ力は人の心も動かす。言葉の偉大さに気づかされる。

永く続いてきた形を変えることの難しさを話された方、みんな心に熱い思いを持って集まった同志と思えた。仲間と一緒に同じ感動を味わえた事が心強い。

主任児童委員たより

主任児童委員連絡会

研修会 令和4年10月19日

「最近の少年犯罪や

犯罪被害防止について」

大阪府豊中警察署

生活安全課少年係

警部補 藤井 思樹さん

巡查長 加藤 千夏さん

社会環境の変化に伴い、少年犯罪の傾向は大きく変わった。SNSの普及により、ネット上での人との交流が低年齢層で広がる今、SNSに起因する被害者数が増加。殆どが中、高校生だが、小学生もじわじわと増えている。中でも多いのが「自撮り被害」。ネット上で親しくなった相手と、最初はペットやお洒落なファッションの写真の交換から始め、騙されたり脅されたりして自分の裸の写真を送ってしまうものだ。たった一度でもネットに送信した写真は拡散され、デジタルタトゥーと言って、

刺青の如く消すのは不可能に近い。

「高額バイト」の謳い文句のもと集まった子どもたちが、売春や特殊詐欺の「受け子」「出し子」をさせられるケースも。被害者のみならず、加害者になる危険性もあることを忘れてはならない。

薬物乱用は後を絶たない。資金源にするべく、暴力団が常に狙っているからだ。入口は、未成年が入手し易い安価な物や、違法薬物とわかりにくい物で安易に手を出し依存性になってしまふ。

日進月歩の便利な機器を子どもから遠ざけることは不可能だ。その中に潜む危険性を認識し「スマホは子どもの手に負えない代物」ということを前提に、親が管理し、定期的に確認をすることが犯罪被害、加害の防止の第一歩、とされるが：・新機能、新情報は常に子どもに先取りされる現状があり悩ましいところだ。

(今村)

令和4年度

北摂ブロック主任児童委員全体研修会

開催日 令和4年10月13日
場所 島本町ふれあいセンター

「社会的養護の現状について」

社会福祉法人

水上隣保館児童養護施設

学园长 村井徹さん

主任 狩野洋行さん

水上隣保館といえば、昭和6年、牧師の中村遥・八重子夫妻が港のはしけで働く人の子どもたちを預かって生活を開始し、その後島本町に児童養護施設を再建しました。豊中市にも平成30年1月に翼がで、市内の子育て短期支援事業・子ども子育て相談事業(夜間・休日電話相談)にも力を入れてくださっています。

遥学園では、2歳〜18歳までの子どもたちがいます。おもに幼児から小学校低学年までが生活する「ホーム棟」おもに高学年から高校生までが「大舎棟」で暮らし、子どもたちが失ってしまった日常生活を取り戻せるように、職員一同寄り添

けではなく、障害当事者も事業に従事しているのがひまわりの特徴です。

また、もともとひまわり内にあった障害のある人やその家族・関係機関からの相談窓口であった障害者基幹相談支援センターは、令和4年度から障害者相談支援センターとして市内7か所に分散して設置され、より相談しやすくなるものと期待されています。

ひまわりの雰囲気味わいたい方は、2階にあるオゾラヤという喫茶店をお訪ねください。毎週月・水曜日の午前11時から午後2時まで開店しています。大阪府社会福祉事業団が運営しており、障害の有無にかかわらず多くの人が自分のできる範囲で働いています。豊中市内で産する食材を重点的に使用しており、5食限定のオゾラヤセットもあります。ひまわりに用事がなくても入店できます。どうぞお気軽に。

(増森)

これからの広報誌に変化が少しずつでも表れ、手に取る人の心に届き、広く報われる紙面であらいたい。(橋本)

園の温かさがお話の中から伝わってきた★食事の時止まってしまふ！マナーが悪い時、親に叱られていたのが食事の時トラウマになって動けない子もいると聞いた時驚いた。食事は楽しい！を伝えるように施設では心がけることに感じました。

職員の方が一致団結し、家庭を肌で感じられるように日々努力している遥学園は貴重な場所だと思えました。(伴野多鶴子)

「社会的養護」の定義：社会的養護とは、保護者のいない児童や、保護者に監護させることが適当でない児童を、公的責任で社会的に養育し、保護するとともに、養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行うことです。

会員だより

(順不同・敬称略)

◆表彰

おめでと〜ございます

全国民生委員・児童委員連
合会会長表彰 10・19

【民生委員・児童委員功
労者表彰】

- 東登美恵(大池) 横手和美(東豊中) 酒元和香江(東豊中) 漆原一美(蛍池) 伴野多鶴子(桜塚) 入倉明美(新田・新田南) 田中一美(熊野田) 田沼祐子(東泉丘) 児玉正敏(原田) 図師映子・菱田勢津子(中豊島) 飛石恭子(北条) 尾西幸子(寺内) 荒木範子(豊島) 村井千賀子(高川) 蒲本女里(庄内西)

【永年勤続民生委員・児童委員表彰】

- 芋田絹江(桜井谷・桜井谷東) 松田美和子(少路・北緑丘) 岡崎幸子・才川茂子・中野義澄(桜塚) 朝岡紀子(熊野田) 松本直恵(東丘) 北川津多美(南丘) 山下雄治(北丘) 山野睦子(中豊島) 田村あや子(豊島西)

大阪府社会福祉協議会会長表彰 11・25

【民生委員・児童委員永年勤続表彰】

山本照枝(豊島北)

【民生委員・児童委員功
労表彰】

- 図師映子(中豊島)・飛石恭子(北条) 尾西幸子(寺内) 枘村洋子(野田)

◆退任 11・30

【苦労までした】

- 燃杭操・東登美恵・辻本保(大池) 柴野加陽子・齊藤光弘・新免初代(刀根山) 駒崎充子・芋田絹江・秋田豊子・藤原千賀子(桜井谷・桜井谷東) 田村祐子・菊野まゆみ・塩崎千恵子・今村道子(野畑) 野本祐子・田ゆき子(上野) 安岡直子・井上初代・櫻根ミドリ・柿元晶子(少路・北緑丘) 飯島邦明・保下芳子(東豊中) 谷江勢津子(箕輪) 大津雪子(桜塚) 酒井昌子・森信幸・武田直美(南桜塚) 川田正晴・高山アケミ(克明) 小寺正代・奥井晃一・小野美智子・和田悦子(新田・新田南) 庄坪トキ子(熊野田) 齋藤杏子・二宮扶美・

- 中山きよみ・三木紀子(泉丘) 中村草子(東丘) 土井静子・阿部恵美子・荻野純子・尾崎秀子(西丘) 江崎七枝(南丘) 金岡美香・松田幸子(北丘) 中川真美・山本嘉寿代・吉川純子・堀泰代(原田) 森廣一・近藤義子(緑地) 中村外茂治(中

- 豊島) 井田歳子・飛石恭子(北条) 小阪光美(寺内) 荒木恵美子・荒木範子・半田友子・和田晴美・辻西禎子・田井操・鷺島実(豊島) 北野清治(豊島西) 福井久昭・上田洋子・吉野信子・米田孝子・高橋剛(豊島北) 柴田喜代子・松井小代子・

- 岸上三枝子(豊南) 倉田幸枝(高川) 湊みつゑ・増田朝子・坂田友子・佐々木照之(庄内南) 原久美子・菅原孝子・近藤洋子・三木洋子(島田) 山崎悦子・東方里枝(千成) 木寺好子・吉原孝之(野田)

編集後記

居場所を求めグリ下にお金を稼ぐ為、パパ活を続ける。思いがけなく性行為を強要され性病に感染したり、命を危険に晒すことも。つらい現実社会から一瞬逃れるために、リストカットやオーバードーズで、自ら身も心も傷つける子どもたちの姿がそこにある。

一方、家事、介護を担い、ヤングケアラーとなつている子どもたち。便利があふれる世の中で、人が人の心の奥の悲しみに思いをはせることを忘れては解決できないこともまだまだある。



私たちが作りました！



○囲みの数字は民協です。

直接顔の見える、声の聴こえる場所であたたかい空間を作っておきたい。(今村)

*グリ下：難波グリコ看板下
*パパ活：金銭目的で年上の異性を募集し、食事等共にする行為を示す俗語

*リストカット：辛い感情やストレスに対処するため自分の手首を傷つける行為
*オーバードーズ：一時的な高揚感を得る為に市販薬を過剰に摂取する行為